



「京もの担い手育成事業」
インターンシッププログラム

京友禅（手描き友禅）

木村染匠株式会社

木村むつみ 様

2024年9月～10月

上記期間に工房見学と合計4回のワークショップを実施
—対面開催2回・オンライン開催3回—

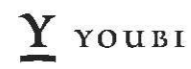


「京もの担い手育成事業」

主催 | 京都市産業観光局クリエイティブ産業振興室

企画・運営 | ようび

コーディネーター | 大島 正幸 (ようび 代表取締役)



木村染匠

事業内容

京友禅（手描き友禅）の制作、プロデュース、販売

木村染匠株式会社について

昭和 21 年創業。

キモノのデザインや色彩を考案すると共に、製作の工程全般を統括してキモノを作り上げる「染匠」の業務を行っています。近年では、創業より三代にわたり蓄積されてきた自社の図案を活用し、京友禅の技術を生かした新商品の開発にも取り組み、京友禅をガラスに封入した京友禅ガラスの企画・制作や、漫画家とコラボしたキモノぬり絵等を手がけています。

木村染匠株式会社で染色作家としてご活躍される木村むつみ様が染色される着物は、鮮やかでキラキラと輝くような美しさがあり、多くの女性から支持を集めています。



プログラムの流れ

day1, day2

会社見学

ワーク 木村染匠株式会社について
インプット&ヒアリング



リテラシー教育

現代社会で必要とされる
リテラシーに関する講義

講義 年齢や業種が異なる人との
コミュニケーション能力を向上させるコツ



現状分析

木村むつみ様のプレゼンテーション

木村むつみ様の活動について

ワーク 事業の現状ヒアリング

ワーク 事業の強みと課題の言語化

ワーク 着物についてイメージやキーワードを抽出する

設定された課題 | PR できる人が少ない

day3

リテラシー教育

講義 商品とライフステージの関係性について

講義 世の中とマーケティングの変化について

day4, day5

課題解決のための アクションプラン案 の検討

ワーク ペルソナ設定

ワーク ライフプランシミュレーション

ワーク 着物を眺めたいようなイベント企画を考える



事業者様とインターン生の
今後のつながりをつくる

ワーク 今後の繋がりをつくる





課題を分析

会社見学

木村染匠株式会社についてインプット&ヒアリング

木村染匠株式会社の事業についてインターン生に理解を深めてもらうために、グループに分かれて会社見学を実施し、代表取締役社長の木村芳次様と木村むつみ様から手描き友禅や木村染匠の事業内容についてご説明いただきました。

その後、インターン生には別会場にて木村むつみ様が染色作家としてテレビ取材をされた時の映像を見てもらい、木村むつみ様の活動や手描き友禅についてより深く学んでもらいました。

ワーク①

事業の現状ヒアリング

木村染匠株式会社が抱える課題を分析するために、事業の現状について木村むつみ様にヒアリングを行いました。

<インターン生から出た質問項目>

- 木村むつみ様が考える木村染匠株式会社の強みと弱み
- 売れている商品と今後力を入れたい商品
- 現在の商品のPR方法
- 後継者について
- 東京ガールズコレクションの反響について 等



ワーク②

課題の言語化

木村むつみ様のプレゼンテーションやヒアリング結果をもとに、インターン生は、木村染匠株式会社の事業の課題を分析し、言語化しました。

プログラムで設定された課題

PRできる人が少ない

ワーク③

着物についてイメージやキーワードを抽出する

着物のPR方法を検討するにあたり、木村染匠株式会社のターゲット層にあたるインターン生たちが、着物に対してどんなイメージを持っているかを明確にするため、『成人式で着用した着物』をテーマに、2人1組でヒアリングワークを行いました。その結果「着物が若者のライフステージに乗っていないのではないか」という現状が抽出されました。

同じ成人式でも、皆着たい振袖やその理由、こだわりが違いました。そのこだわり、つまり自分らしさを叶える力を木村染匠さんは持っている、それが木村染匠さんの強みであると改めて感じました。



アクションプランの提案

ワーク①

ペルソナ設定

※ペルソナとは：サービス・商品の典型的なユーザー像のこと

着物を消費者のライフステージに乗せられるようなPR方法を検討するために、2種類のペルソナを作成しました。

ペルソナ1：着物に興味を持ちそうな20代前半のペルソナ
ペルソナ2：ペルソナ1が30代になったときのペルソナ

30代のペルソナを考えることは少し難しく感じましたが、周りにいる人に置きかえたり、話し合いながら想像を膨らませるのが面白かったです。



<作られたペルソナ案>

- 名前 今井梨穂
- 性別 女性
- 性格 しっかり者

着物をライフステージに乗せることができそうなペルソナはどんな人？

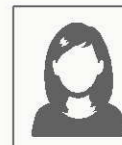
ペルソナが23歳のとき

- ・家族構成 独身
- ・趣味 ヨガ・宅トレ
- ・主な情報源 Instagram
- ・価値観 優先順位がしっかりしている
- ・よくある購買動機 Instagramを見て



ペルソナが33歳のとき

- ・家族構成 彼氏がいる
- ・趣味 コーヒー、茶道
- ・主な情報源 Instagram (発信もする)
- ・価値観 人との繋がりを大切にしている
- ・よくある購買動機 ちょっと高くても長く使えるもの



ワーク②

ライフプランシュミレーション

着物を消費者のライフステージに乗せられるようなPR方法を検討するために、作成したペルソナの20歳~40歳までのライフプランを考えてもらいました。

ライフプランシュミレーションで、顧客が着物に興味を持ったり、欲しいと思うタイミングが分かる！

	20歳	21~23歳	24~26歳	27~30歳	30~40歳
大きな出来事	成人を迎える。	大学を休学して留学する。帰国後は就職し、ホテルへの就職が決まる。	留学経験を活かし、海外観光客向けのホテルイベントの担当者になった。企画案として、着物のイベントを立案し、実施した。	大失恋。仕事で辛さを忘れる傷心旅行で京都を訪れる。京都旅行のリサーチをしていた際に、木村染匠さんと出会う。	マネージャー職になる。結婚して子供を授かる。
生活の変化	アルバイトを頑張る。英語・海外への興味から留学を検討。	海外で一年間生活。	企画検討のために英語雑誌などを見る。	ジムに通いはじめる	生活に金銭的余裕が生まれ始める。夫と子どもとの3人暮らしになる。
着物との関係性	成人式に着物を着る。	留学中に現地の人の文化交流で着物を借りて着せてもらう。留学で着物や日本文化の人気を実感。自分の成人式の写真をホストファミリーに見せて喜んでもらう。	外国人観光客向けに、ホテルスタッフが着物を着てお出迎えをするイベントや着付け体験や着物を着てそのまま観光に行けるサービスを提供	着物イベントが好評で、自分用に一着、着物を眺めたいと思います。	結婚式で着物を着る。

ライフプランシュミレーションをやってみて、人生の中で着物と関係性があるイベントやタイミングが意外と多いことに気がつきました。



ワーク③

着物を眺めたいくなるようなイベント企画を考える

着物を顧客のライフステージに乗せるために、ペルソナが大学卒業後~35歳までの間で、今一度着物が良いなと思う機会を得て、着物を眺めたいくなるイベントを、インターン生に考えてもらいました。

<実際に考えられた企画案>

- 選んだスイーツをイメージした着物を着てアフタヌーンティー
- 自分が欲しいデザインの着物をシュミレーション&その着物のステッカー等ノベルティがもらえるイベント
- パーソナルカラー診断×似合う着物を考えるイベント
- 着物をパールックで着て、写真撮影

プログラムを終えて

このプログラムを通して、「考えるきっかけ」を得ることができ、参加できて良かったです。誂えの良さを伝える必要性を感じたので、具体的なイベントの企画に取り組んでいきたいと思っています。

また、インターン生との関わりの中で、知らない世界のことを伝える難しさを感じました。



木村染匠株式会社
木村むつみ様

着物は特別な行事で着るというイメージがとても強く、自分の着物を持つことを考えていなかったのですが、着物の魅力や着物を誂えるメリットを学んだことで、以前よりも着物が身近に感じました。成人式以来着ていないので、また着たいなと思います。



インターン生
大学4年生



インターン生
大学4年生

プログラムで、社会の方がアイデアを実際にイベントとして形にしていくプロセスに触れることができ、貴重な体験ができました。

ペルソナを作成することも、自分たちで一からイベントを作るのも初めてだったので大変でしたが、皆さんと意見を交換しながら、生産者の立ち位置から製品を見ることが楽しく、おもしろかったです。



インターン生
大学2年生